

★ 一般公開手話講座 ★

「手話ってどんな言語なの？」

2016年4月1日「障害者差別解消法」が施行されました。聴覚障害者（ろう者、難聴者、中途失聴者、盲ろう者含む）の方々にあてはめた場合、障害を理由に様々な場面におけるコミュニケーションの中で不当な差別を被ることのないよう合理的配慮が必要となります。「手話」もその一つです。現在日本において、2つの手話が存在しています。日本語に沿った語順に手話を用いた「日本語対応手話」と、独自の文法体系を持ち合わせた「日本手話」です。一般社会の中でこの2つの手話が存在していることがまだ十分認識されていないように思われます。この度、手話の正しい理解をより深めることを目的として、12月3日～12月9日までの「障害者週間」を期に、「NHK みんなの手話」の講師でおなじみの善岡修氏と、手話講師として活躍されています高桐尊史氏をゲストに迎え、参加者の皆さんと一緒に「手話ってどんな言語なの？」をテーマで一般公開手話講座を開催いたします。多くの皆さんに手話にご関心いただき学ばれるきっかけの一助となれば幸いです。皆様のお越しをお待ちしています。

- 「手話」の成立はいつなの？
- 「手話」はどんな言語なの？
- 「日本語」と「手話」はどう違うのですか？
- 手だけ動かして通じているの？
- 手話は世界共通なの？



☆当イベントでは、情報保障（手話通訳、要約通訳）付きで開催いたします。



- 日時：2016年12月3日（土）
14:30～17:30（14:00～受付）
- 場所：仙台市福祉プラザ（1F・プラザホール）
- 参加費：大人 2,000円
学生①（大学、専門）1,500円
学生②（高校、中学）1,000円
※ 小学生、未就学児童（無料）
- 定員：先着130名
- 対象者：手話に興味のある方ならどなたでも
- 申込先：工藤手話企画「一般公開手話講座」
事務局 FAX 022-251-6189
Mail: yutaka.kudou4@gmail.com

※ お申し込みは、メールかFAXにてお願いいたします。受付受理後、事務局より申し込み手続きの流れや整理券番号をお知らせいたします。手続きが完了次第、本受付となります。

※ 講演会終了後、講師を囲んでの懇親会も予定しています。懇親会参加希望の方は、事前申し込みをお願いいたします。（会場は決まり次第、申込者のみお知らせいたします。）



《講師》

よしおか おさむ

善岡 修 氏

プロフィール

1975年生まれ、北海道出身。ろう者と聴者が共同して創る人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」代表。2010年～2012年「ろうを生きる難聴を生きる」司会。ドキュメンタリー映画「生命のことづけ」、日本財団の電話リレーサービスのインターネットドラマなどに出演。現在、「NHK みんなの手話」の講師としても活躍中。



《講師》

たかぎり たけし

高桐 尊史 氏

大学卒業後 NEC 関連会社勤務を経て、現在手話講師、国際手話通訳。盲ろう介助通訳。「NHK聴覚障害者の時間」などに出演歴あり。魅力ある表現力豊かな手話で評判。

■ 主催：工藤手話企画